

# 広陵元気号運行再編実施計画（案）

平成 3 1 年 3 月

広陵町地域公共交通活性化協議会



# 目 次

<b>序章 計画の目的と内容</b> .....	1
序-1 目的.....	1
序-2 計画策定の手順.....	1
<b>第1章 路線バス・広陵元気号の現状</b> .....	2
1-1 町内の公共交通ネットワーク.....	2
1-2 路線バス（高田新家線）の現況.....	3
1-3 広陵元気号の現況.....	4
(1) 利用者数の推移.....	4
(2) 路線別利用者数の変化.....	5
(3) 便別利用者数.....	6
(4) バス停留所別乗降客数.....	9
(5) 費用負担.....	14
<b>第2章 実態調査の結果概要</b> .....	16
2-1 広陵町公共交通町民アンケート調査結果の概要.....	16
(1) 調査概要.....	16
(2) 回答者の属性.....	16
(3) 調査結果の概要.....	17
2-2 広陵元気号利用者アンケート調査結果の概要.....	18
(1) 調査概要.....	18
(2) 回答者の属性.....	18
(3) 調査結果の概要.....	19
<b>第3章 問題・課題の整理</b> .....	20
(1) 利用実態からの問題・課題.....	20
(2) アンケート調査からの問題・課題.....	20
(3) 住民からの意見（アンケート自由意見等）.....	20
<b>第4章 再編ルートの検討方針</b> .....	21
<b>第5章 再編ルートの検討</b> .....	22
5-1 検討手順.....	22
5-2 「広陵元気号再編ルート検討ワークショップ」での検討.....	23
(1) 開催概要.....	23
(2) 第1回ワークショップ.....	23
(3) 第2回ワークショップ.....	26
(4) 第3回ワークショップ.....	28
<b>第6章 運行再編実施計画(案)</b> .....	31
6-1 再編ルート(案).....	31
6-2 運行ダイヤ(案).....	33
6-3 運賃(案).....	34



# 序章 計画の目的と内容

## 序—1 目的

当町では、平成 28 年 5 月に策定した「広陵町地域公共交通網形成計画」に基づき、広陵元気号の本格運行を開始しており、同計画において平成 30 年度に本格運行の効果検証を行うこととしています。

本計画は、本格運行の効果検証を行うために広陵元気号利用者及び町民アンケート調査を行うとともに、住民参加による「広陵元気号再編ルート検討ワークショップ」での検討を踏まえて、広陵元気号運行再編計画を策定するものです。

## 序—2 計画策定の手順

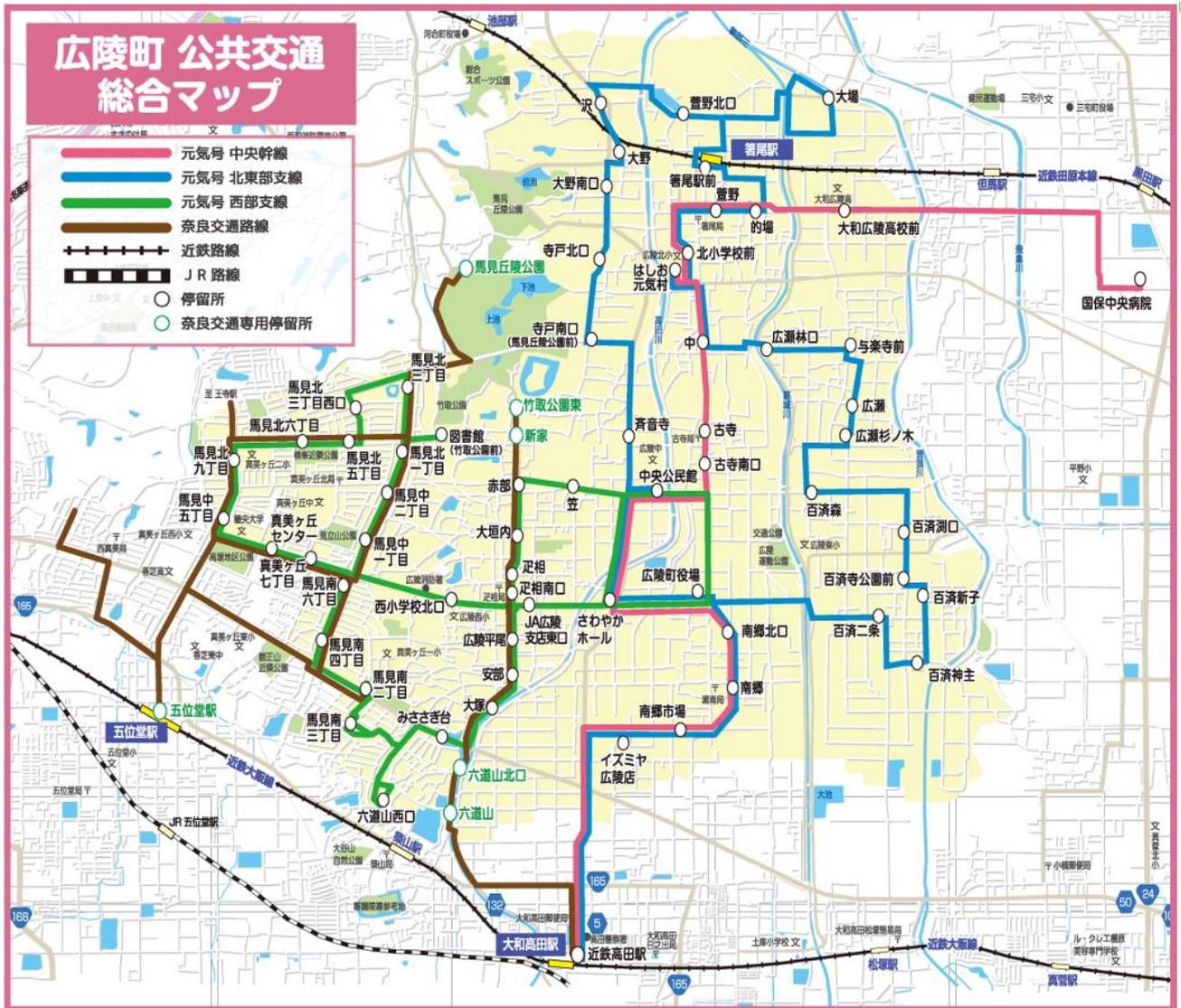
- (1) 路線バス・広陵元気号の現状把握
- (2) 実態調査の実施
  - 広陵町公共交通町民アンケート調査
  - 広陵元気号利用者アンケート調査
- (3) 問題・課題の整理
- (4) 再編ルートの検討方針の設定
- (5) 再編ルートの検討
  - 「広陵元気号再編ルート検討ワークショップ」での検討
- (6) 運行再編実施計画(案)の作成

# 第1章 路線バス・広陵元気号の現状

## 1-1 町内の公共交通ネットワーク

町内の公共交通網は、鉄道1駅（近鉄田原本線箸尾駅）、奈良交通路線バス5路線、コミュニティバス広陵元気号3路線、民間タクシーにより形成されています。

図 町内の公共交通網図



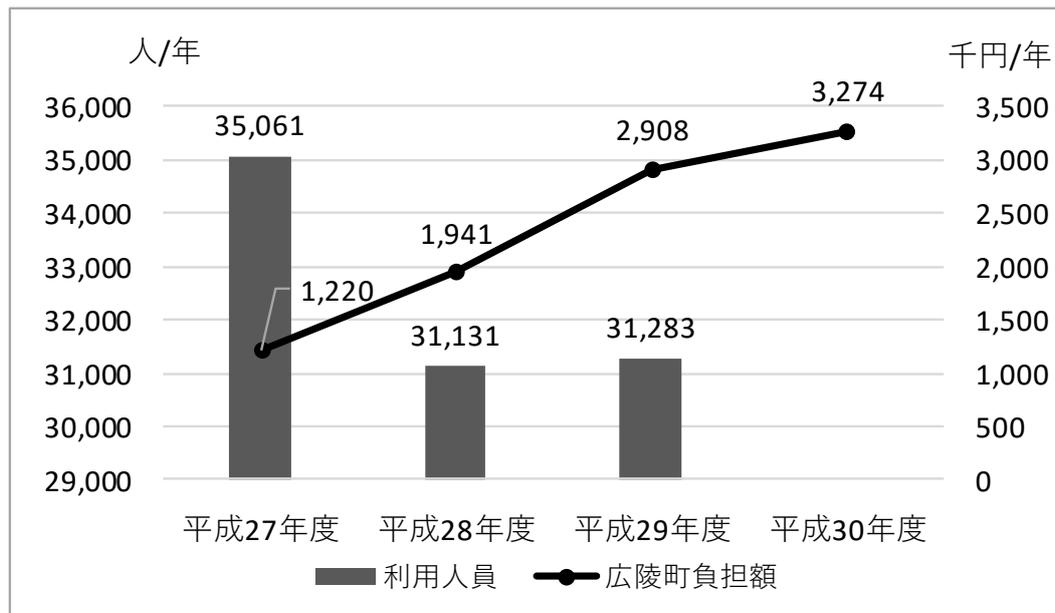
## 1-2 路線バス（高田新家線）の現況

当町のバス路線は、主に真美ヶ丘ニュータウンを中心に5路線が運行されています。

これらの路線のうち、高田新家線（近鉄高田駅～竹取公園東）については、利用者減に伴い平成26年10月から沿線市町により運行費補助を行っています。

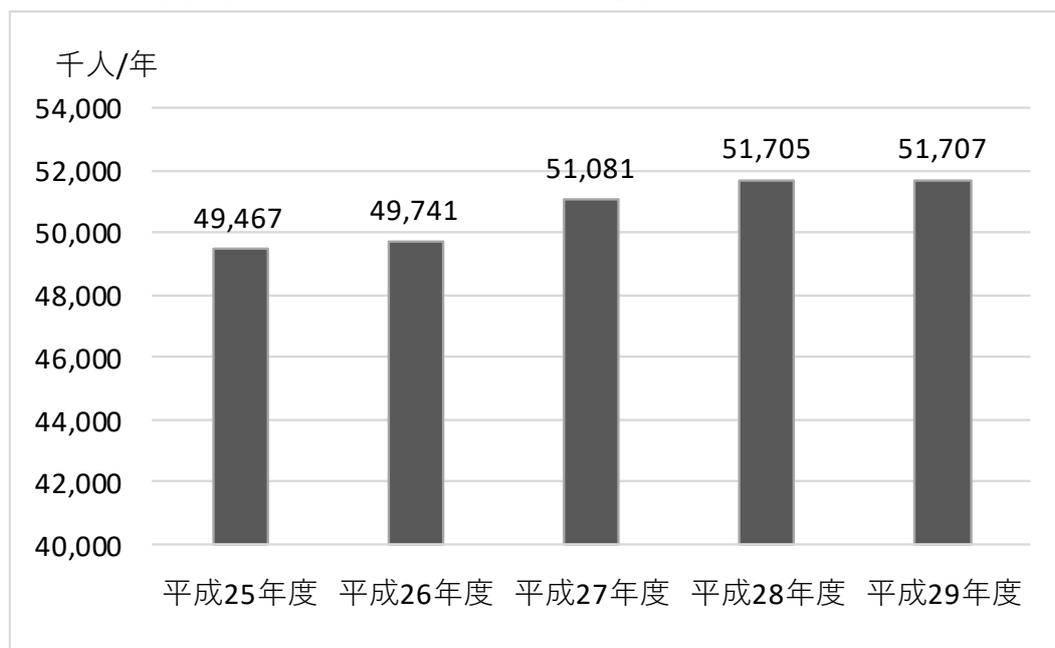
奈良交通の路線バス全体の利用者数は増加傾向ですが、高田新家線の利用者数は減少傾向となっており、運行費補助額は増加となっています。

図 利用者数の推移（高田新家線（近鉄高田駅～竹取公園東））



※平成30年度の利用人員は、年度途中であり、集計が確定できないため、空白になっています。

図 奈良交通の路線バス全体利用者数の推移



### 1-3 広陵元気号の現況

当町では、モータリゼーションが進み、少子高齢化による生産年齢人口・年少人口の減少に伴い、路線バスによる通勤・通学の需要が減少し、路線バスの利用者が減少したことをうけ、平成15年から平成21年までにかけてバス路線の休廃止が相次ぎ交通空白地が発生しました。

このことに加え、自動車保有者の高齢化、運転免許返納者の増加及び交通弱者が増加したことにより、交通空白地の解消と交通弱者への対策が最重要課題となり、広陵元気号の運行を開始することとなりました。

平成21年4月からは、1路線で定路線固定ダイヤによるデマンド方式で広陵元気号を運行していましたが、予約方法が利用希望日の前日夕方までの予約のため不便であること、及び民業圧迫（路線バス）になるため、路線を限定して運行を行い、一部主要鉄道駅への接続が不可であるという点の解消が課題となりました。

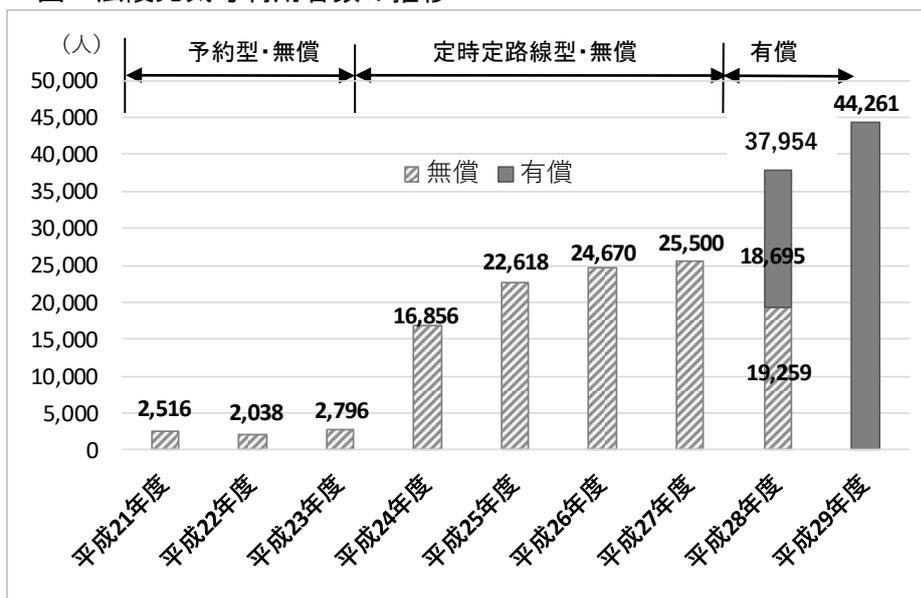
住民ニーズをくみ取り、運行を継続するためには、デマンド方式で運行を効率化するよりも、定時定路線で運行する方が住民ニーズに応えられるのではないかという考えのもと、平成24年2月から定時定路線運行に変更し、平成28年3月までの期間、2路線（各路線6便）を14人乗りと10人乗りのワンボックスカーで無償運行を行っていました。乗換地点は、はしお元気村、広陵町役場の2地点でした。

しかし、1便当たりの乗車時間が長く、不便であるという声や受益者負担の観点から、有償化の声があったことから、平成28年4月から平成28年9月末までの間、3路線とした上、便数を増やし、無償での試行運行を行った後、平成28年10月から有償化し、本格運行を開始いたしました。

#### (1) 利用者数の推移

広陵元気号は、平成28年4月から試行運行、同年10月から有償化して本格運行を行っています。利用者数は、試行運行前の平成27年度には年間25,500人でしたが、有償化後の平成29年度は44,261人まで約74%増加しています。

図 広陵元気号利用者数の推移

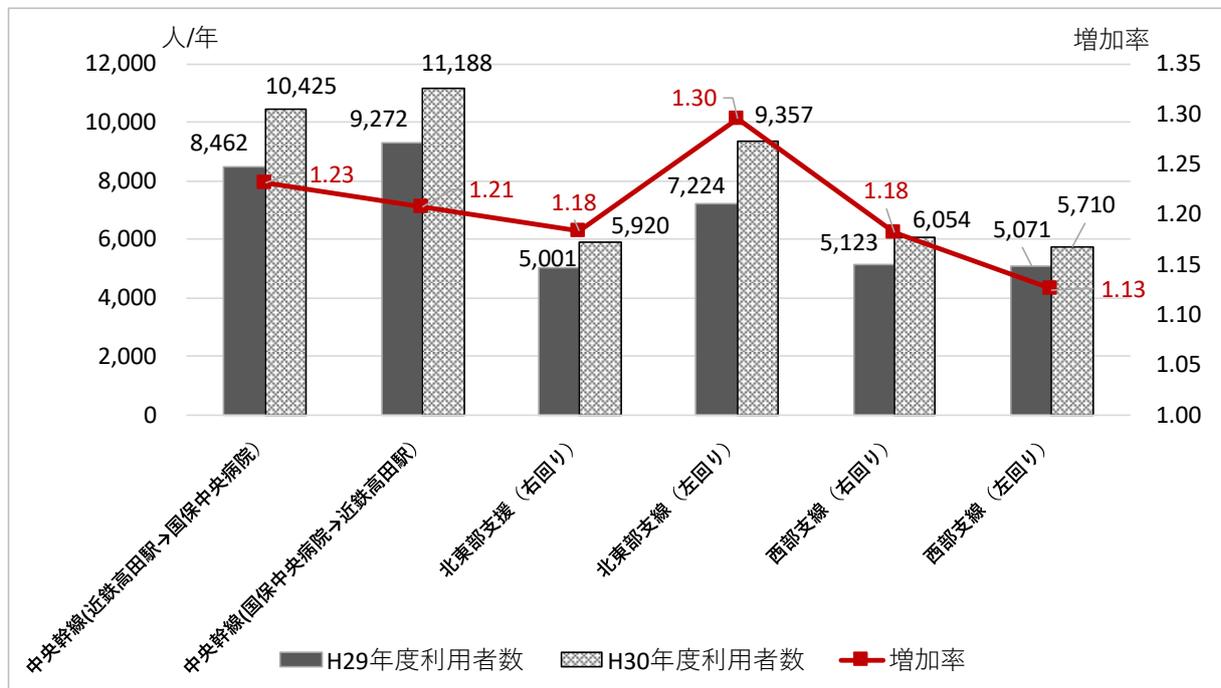


※4月～翌年3月までの集計

## (2) 路線別利用者数の変化

有償化後の平成 29 年度と平成 30 年度の路線別利用者数を比較すると、全路線で増加していますが、中でも北東部支線の増加率が高くなっています。

図 路線別利用者数の変化（平成 30 年度/平成 29 年度）



※平成 29 年度の集計期間は、平成 28 年 10 月～平成 29 年 9 月、平成 30 年度も同様

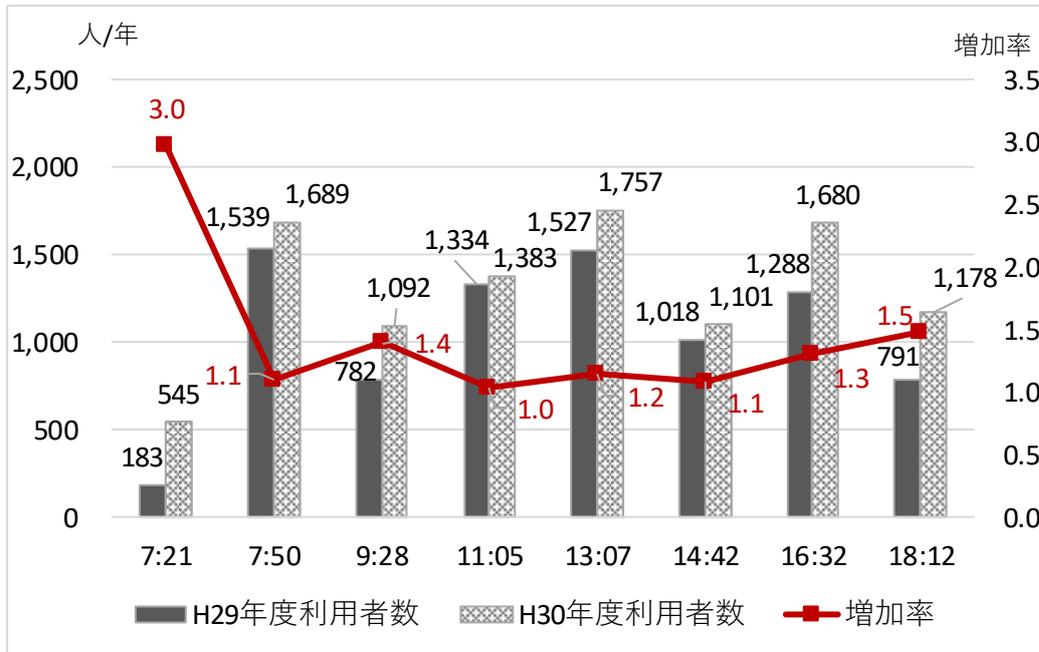
### (3) 便別利用者数

#### ①中央幹線

1日中、利用されています。朝7時台と夕方18時台の利用者が増えており、鉄道駅との接続による通勤・通学利用の増加と想定されます。昼間の便はやや増加しています。

図 便別利用者数と伸び率（平成30年度/平成29年度）

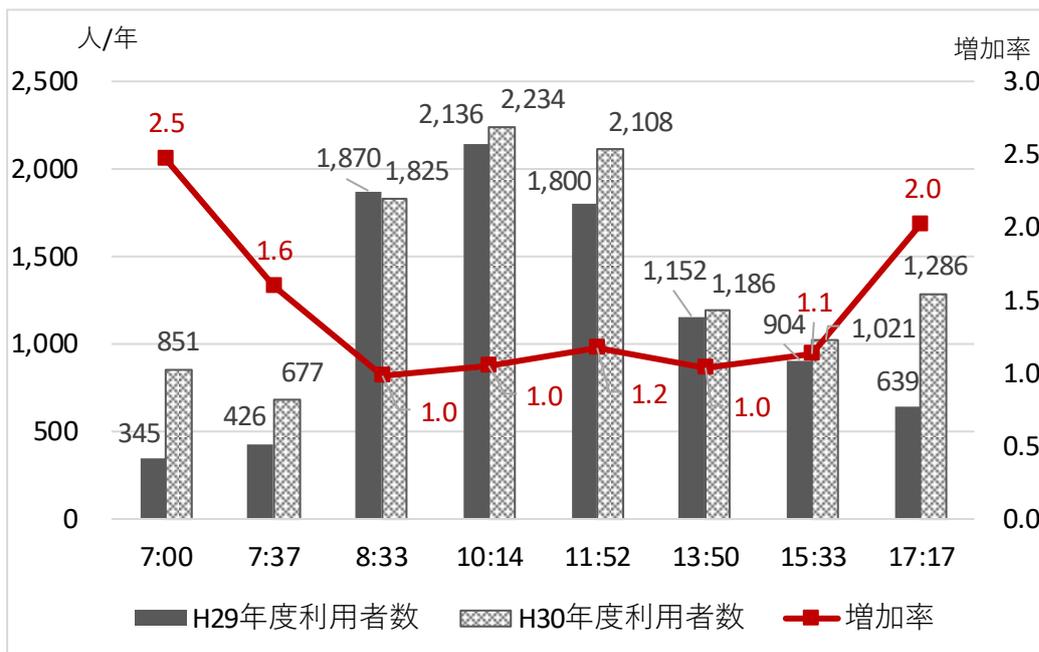
中央幹線（近鉄高田駅⇒国保中央病院行き）



※7:21、18:12発は、土日祝運休

図 便別利用者数と伸び率（平成30年度/平成29年度）

中央幹線（国保中央病院⇒近鉄高田駅行き）



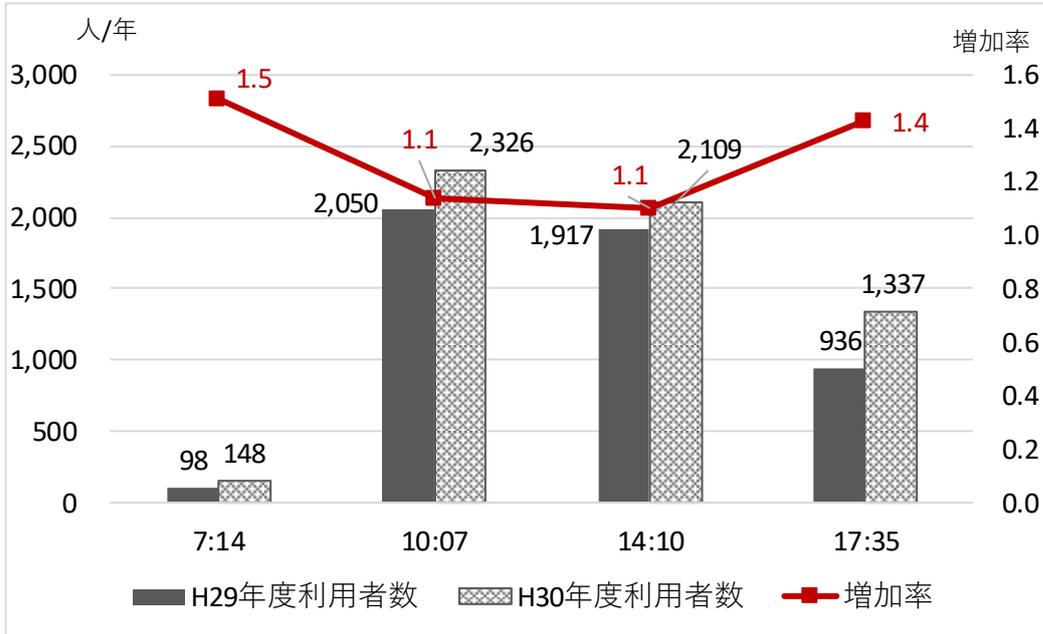
※7:00、7:37発は、土日祝運休

※平成29年度の集計期間は、平成28年10月～平成29年9月、平成30年度も同様

## ②北東部支線

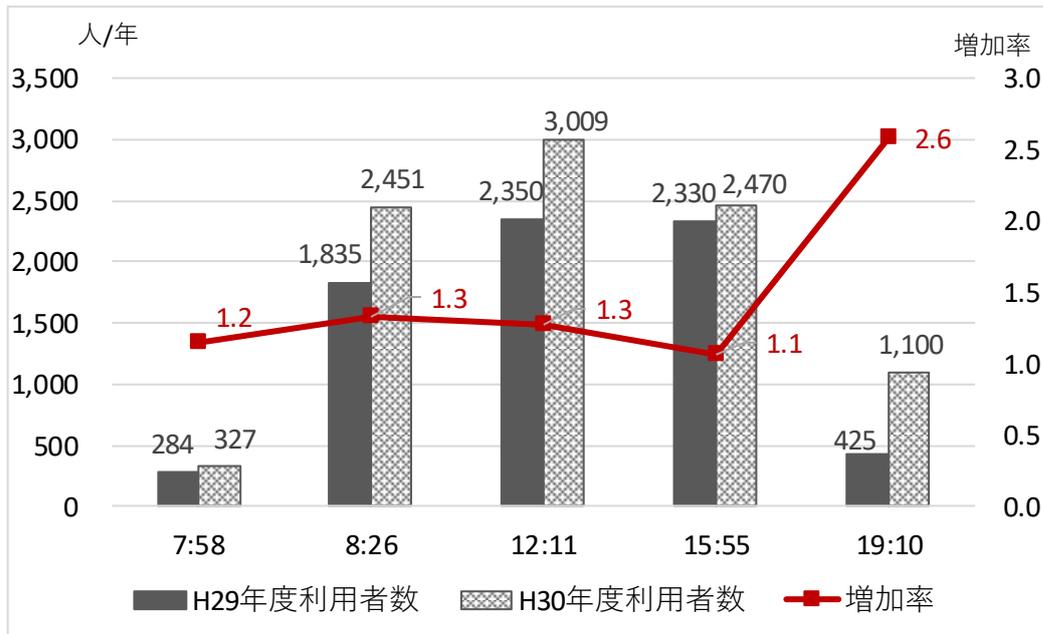
昼間の利用が多くなっています。朝7時台と夕方17時・19時台の利用者が増えており、鉄道駅との接続による通勤・通学利用の増加と想定されます。昼間の便はやや増加しています。

図 便別利用者数と伸び率（平成30年度/平成29年度） 北東部支線（右回り）



※7:14、17:35発は、土日祝運休

図 便別利用者数と伸び率（平成30年度/平成29年度） 北東部支線（左回り）



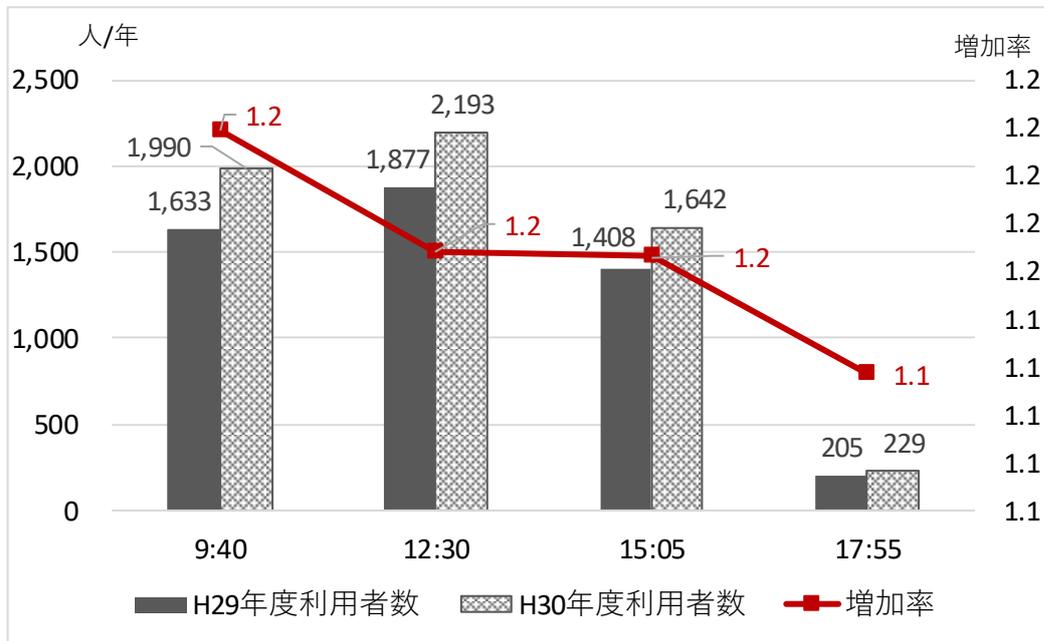
※7:58、19:10発は、土日祝運休

※平成29年度の集計期間は、平成28年10月～平成29年9月、平成30年度も同様

### ③西部支線

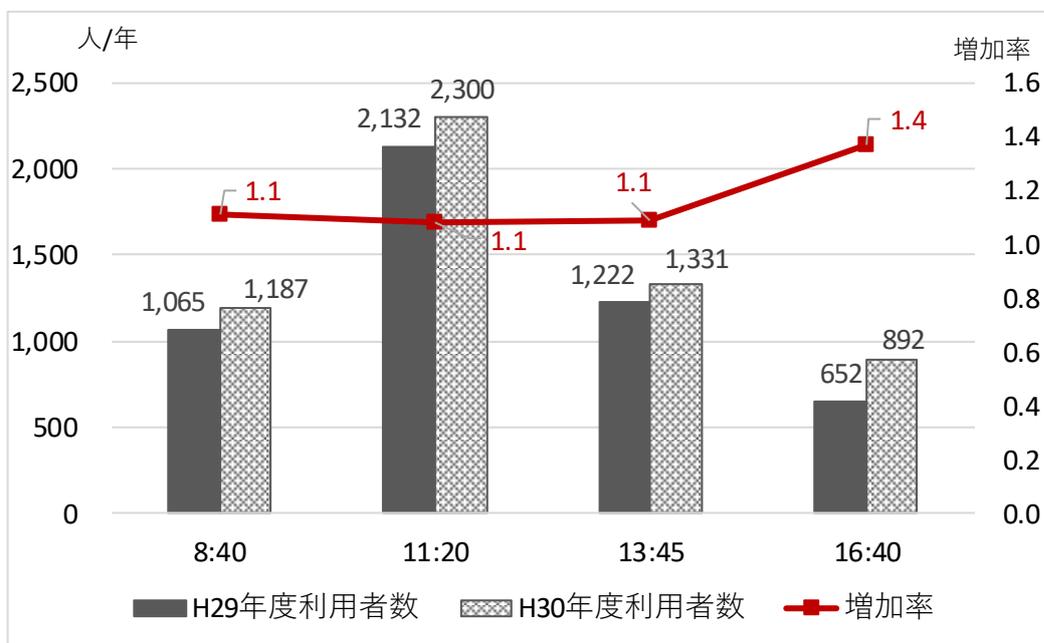
昼間の利用が多くなっています。右回りは昼間、左回りは夕方の利用者がやや増加しています。

図 便別利用者数と伸び率（平成30年度/平成29年度） 西部支線（右回り）



※17:55発は、土日祝運休

図 便別利用者数と伸び率（平成30年度/平成29年度） 西部支線（左回り）



※平成29年度の集計期間は、平成28年10月～平成29年9月、平成30年度も同様

#### (4) バス停留所別乗降客数

バス停別の乗降客数で最も多いのは近鉄高田駅であり、全利用者の約 26%を占めています。利用の多いバス停（乗車及び降車が 1,000 人以上）は、以下のとおりです。

- ・中央幹線と北東部支線の両方が運行している近鉄高田駅、イズミヤ広陵店、南郷市場、南郷、はしお元気村
- ・3 路線が運行している広陵町役場、さわやかホール、中央公民館
- ・買い物先であるイズミヤ広陵店、真美ヶ丘センター

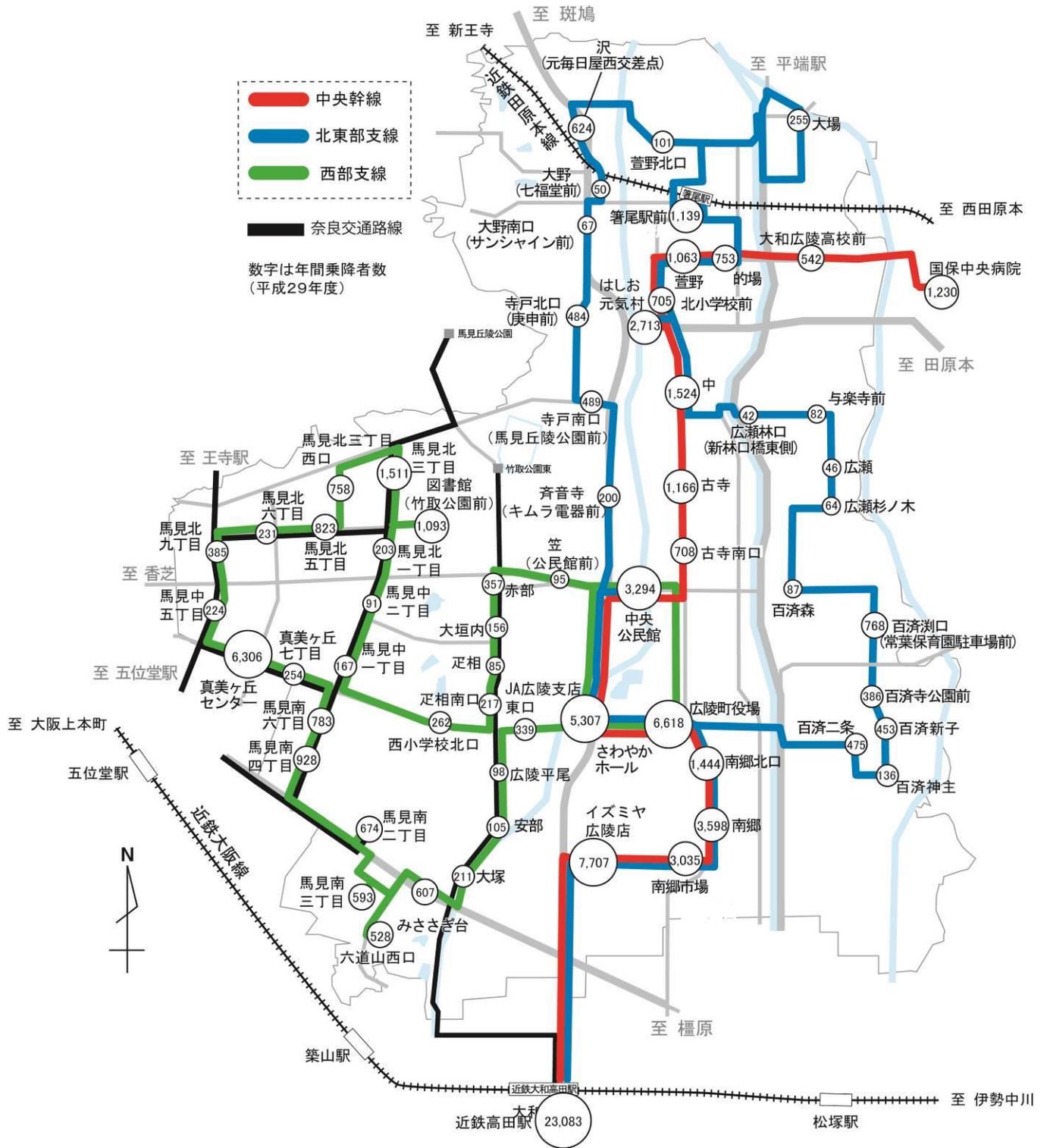
一方、年間利用者が少ないバス停（乗車及び降車ともに 100 人未満）は、百済、広瀬、大野地区の一部、奈良交通バス路線（近鉄高田駅～竹取公園東）と重複している区間の一部などとなっています。

表 利用者の多い順(平成 29 年度 3 路線合計)

		乗車数 (人)	降車数 (人)	乗降者数 (人)	合計に対する 割合 (%)
1	近鉄高田駅	11,854	11,229	23,083	26.08%
2	イズミヤ広陵店	3,712	3,995	7,707	8.71%
3	広陵町役場	3,210	3,408	6,618	7.48%
4	真美ヶ丘センター	2,981	3,325	6,306	7.12%
5	さわやかホール	2,460	2,847	5,307	6.00%
6	南郷	1,937	1,661	3,598	4.06%
7	中央公民館	1,578	1,716	3,294	3.72%
8	南郷市場	1,540	1,495	3,035	3.43%
9	はしお元気村	1,574	1,139	2,713	3.06%
10	中	602	922	1,524	1.72%
11	馬見北三丁目	798	713	1,511	1.71%
12	南郷北口	797	647	1,444	1.63%
13	国保中央病院	607	623	1,230	1.39%
14	古寺	632	534	1,166	1.32%
15	箸尾駅前	411	728	1,139	1.29%
16	図書館	585	508	1,093	1.23%
17	萱野	497	566	1,063	1.20%
18	馬見南四丁目	535	393	928	1.05%
19	馬見北五丁目	433	390	823	0.93%
20	馬見南六丁目	398	385	783	0.88%
21	百済淵口	387	381	768	0.87%
22	馬見北三丁目西口	388	370	758	0.86%
23	的場	344	409	753	0.85%
24	古寺南口	462	246	708	0.80%
25	北小学校前	268	437	705	0.80%
26	馬見南二丁目	357	317	674	0.76%
27	沢	314	310	624	0.70%
28	みささぎ台	320	287	607	0.69%
29	馬見南三丁目	278	315	593	0.67%
30	大和広陵高校前	263	279	542	0.61%
31	六道山西口	276	252	528	0.60%
32	寺戸南口	294	195	489	0.55%
33	寺戸北口	276	208	484	0.55%
34	百済二条	251	224	475	0.54%
35	百済新子	151	302	453	0.51%
36	百済寺公園前	197	189	386	0.44%
37	馬見北九丁目	223	162	385	0.43%
38	赤部	214	143	357	0.40%
39	JA広陵支店東口	128	211	339	0.38%
40	西小学校北口	103	159	262	0.30%
41	大場	200	55	255	0.29%
42	真美ヶ丘七丁目	152	102	254	0.29%
43	馬見北六丁目	140	91	231	0.26%
44	馬見中五丁目	57	167	224	0.25%
45	疋相南口	75	142	217	0.25%
46	大塚	122	89	211	0.24%
47	馬見北一丁目	106	97	203	0.23%
48	斉音寺	96	104	200	0.23%
49	馬見中一丁目	58	109	167	0.19%
50	大垣内	104	52	156	0.18%
51	百済神主	49	87	136	0.15%
52	安部	24	81	105	0.12%
53	萱野北口	61	40	101	0.11%
54	広陵平尾	53	45	98	0.11%
55	笠	32	63	95	0.11%
56	馬見中二丁目	36	55	91	0.10%
57	百済森	39	48	87	0.10%
58	疋相	49	36	85	0.10%
59	与楽寺前	52	30	82	0.09%
60	大野南口	27	40	67	0.08%
61	広瀬杉ノ木	36	28	64	0.07%
62	大野	29	21	50	0.06%
63	広瀬	22	24	46	0.05%
64	広瀬林口	7	35	42	0.05%
	合計	44,261	44,261	88,522	100.00%

※集計は平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

図 バス停別乗降者数（平成 29 年度）



※3 路線合計の年間乗降者数

※集計は平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

①中央幹線

中央幹線は、国保中央病院、近鉄高田駅、イズミヤ広陵店、広陵町役場、さわやかホール、中央公民館及びはしお元気村を路線に含んでいることから、町外への移動手段、買い物及び役場等における手続等における利用が多くなっています。また、これらの要因に加え、幹線であること、及び乗降しやすいノンステップ小型バスによる運行であるため、他の線と比べ利用が多い傾向があります。

広陵元気号乗降客数（バス停別） 中央幹線

ルート順

中央幹線	乗車	降車
近鉄高田駅	6,661	7,372
イズミヤ広陵店	1,959	2,095
南郷市場	981	799
南郷	1,239	678
南郷北口	535	264
広陵町役場	1,414	1,358
さわやかホール	927	1,479
中央公民館	806	954
古寺南口	462	246
古寺	632	534
中	504	756
はしお元気村	1,394	859
北小学校前	226	311
萱野	379	397
的場	321	306
大和広陵高校前	263	279
国保中央病院	607	623
合計	19,310	19,310

乗降車利用客数順

中央幹線	乗車	降車
近鉄高田駅	6,661	7,372
イズミヤ広陵店	1,959	2,095
広陵町役場	1,414	1,358
さわやかホール	927	1,479
はしお元気村	1,394	859
南郷	1,239	678
南郷市場	981	799
中央公民館	806	954
中	504	756
国保中央病院	607	623
古寺	632	534
南郷北口	535	264
萱野	379	397
古寺南口	462	246
的場	321	306
大和広陵高校前	263	279
北小学校前	226	311
合計	19,310	19,310

※集計は平成29年4月～平成30年3月

## ②北東部支線

北東部支線は、停留所が一番多い路線であり、箸尾駅、近鉄高田駅、イズミヤ広陵店、広陵町役場、さわやかホール、中央公民館及びはしお元気村を路線に含んでおり、中央幹線と類似した利用傾向です。一方で、地域による利用の差が大きく、特に広瀬地区内における利用が少なくなっています。

### 広陵元気号乗降客数（バス停別） 北東部支線

ルート順		
北東部支線	乗 車	降 車
近 鉄 高 田 駅	5,193	3,857
イズミヤ広陵店	1,753	1,900
南 郷 市 場	559	696
南 郷	698	983
南 郷 北 口	262	383
広 陵 町 役 場	1,050	1,334
さわやかホール	703	488
中 央 公 民 館	136	180
齊 音 寺	96	104
寺 戸 南 口	294	195
寺 戸 北 口	276	208
大 野 南 口	27	40
大 野	29	21
沢	314	310
萱 野 北 口	61	40
大 場	200	55
箸 尾 駅 前	411	728
的 場	23	103
萱 野	118	169
北 小 学 校 前	42	126
はしお元気村	180	280
中	98	166
広 瀬 林 口	7	35
与 楽 寺 前	52	30
広 瀬	22	24
広 瀬 杉 ノ 木	36	28
百 済 森	39	48
百 済 淵 口	387	381
百 済 寺 公 園 前	197	189
百 済 新 子	151	302
百 済 神 主	49	87
百 済 二 条	251	224
合 計	13,714	13,714

乗降車利用客数順		
北東部支線	乗 車	降 車
近 鉄 高 田 駅	5,193	3,857
イズミヤ広陵店	1,753	1,900
広 陵 町 役 場	1,050	1,334
南 郷	698	983
南 郷 市 場	559	696
さわやかホール	703	488
箸 尾 駅 前	411	728
百 済 淵 口	387	381
南 郷 北 口	262	383
沢	314	310
寺 戸 南 口	294	195
寺 戸 北 口	276	208
百 済 二 条	251	224
はしお元気村	180	280
百 済 新 子	151	302
百 済 寺 公 園 前	197	189
中 央 公 民 館	136	180
萱 野	118	169
中	98	166
大 場	200	55
齊 音 寺	96	104
北 小 学 校 前	42	126
百 済 神 主	49	87
的 場	23	103
萱 野 北 口	61	40
百 済 森	39	48
与 楽 寺 前	52	30
大 野 南 口	27	40
広 瀬 杉 ノ 木	36	28
大 野	29	21
広 瀬	22	24
広 瀬 林 口	7	35
合 計	13,714	13,714

※集計は平成29年4月～平成30年3月

### ③西部支線

西部支線は、路線バスの運行地域を含み、鉄道駅に接続しない路線です。

乗降の多い停留所は、エコール・マミのある真美ヶ丘センター、広陵町役場、中央公民館や図書館があり、買い物、役場における手続や公民館、図書館の利用が多くなっています。

同じようにエバグリーンやイズミヤ等の商業施設に近い広陵平尾、安部及び大塚の利用が少なく、外部からの買い物利用が少ないことに加え、これらの地域の買い物需要は、区域内で充足しているものと考えられます。

#### 広陵元気号乗降客数（バス停別） 西部支線

ルート順		
西部支線	乗 車	降 車
広 陵 町 役 場	746	716
さわやかホール	830	880
中 央 公 民 館	636	582
笠	32	63
赤 部	214	143
大 塚 内	104	52
疋 相	49	36
疋 相 南 口	75	142
西 小 学 校 北 口	103	159
馬 見 中 一 丁 目	58	109
馬 見 中 二 丁 目	36	55
馬 見 北 一 丁 目	106	97
図 書 館	585	508
馬 見 北 三 丁 目	798	713
馬見北三丁目西口	388	370
馬 見 北 五 丁 目	433	390
馬 見 北 六 丁 目	140	91
馬 見 北 九 丁 目	223	162
馬 見 中 五 丁 目	57	167
真美ヶ丘センター	2,981	3,325
真美ヶ丘七丁目	152	102
馬 見 南 六 丁 目	398	385
馬 見 南 四 丁 目	535	393
馬 見 南 二 丁 目	357	317
馬 見 南 三 丁 目	278	315
六 道 山 西 口	276	252
み さ さ ぎ 台	320	287
大 塚	122	89
安 部	24	81
広 陵 平 尾	53	45
笠	32	63
馬 見 中 二 丁 目	36	55
疋 相	49	36
合 計	11,237	11,237

乗降車利用客数順		
西部支線	乗 車	降 車
真美ヶ丘センター	2,981	3,325
さわやかホール	830	880
馬 見 北 三 丁 目	798	713
広 陵 町 役 場	746	716
中 央 公 民 館	636	582
図 書 館	585	508
馬 見 南 四 丁 目	535	393
馬 見 北 五 丁 目	433	390
馬 見 南 六 丁 目	398	385
馬見北三丁目西口	388	370
馬 見 南 二 丁 目	357	317
み さ さ ぎ 台	320	287
馬 見 南 三 丁 目	278	315
六 道 山 西 口	276	252
馬 見 北 九 丁 目	223	162
赤 部	214	143
JA 広陵支店東口	128	211
西 小 学 校 北 口	103	159
真美ヶ丘七丁目	152	102
馬 見 北 六 丁 目	140	91
馬 見 中 五 丁 目	57	167
疋 相 南 口	75	142
大 塚	122	89
馬 見 北 一 丁 目	106	97
馬 見 中 一 丁 目	58	109
大 塚 内	104	52
安 部	24	81
広 陵 平 尾	53	45
笠	32	63
馬 見 中 二 丁 目	36	55
疋 相	49	36
合 計	11,237	11,237

※集計は平成29年4月～平成30年3月

## (5) 費用負担

広陵元気号の収支率は6.0%です。

広陵元気号の運行に年間6,399万1千円の経費がかかっており、運賃収入が386万3,310円、補助金が772万1千円のため、町で5,240万6,690円を負担しています。

利用者1人当たりになると1回の利用で1,184円、町民1人当たりになると年間1,500円を町が負担していることとなります。

また、奈良交通バスの高田新家線（近鉄高田駅～竹取公園東）については、赤字分を関連市町で費用負担しており、広陵町では年間327万4千円を負担しています。

表 広陵元気号の費用負担実績

平成29年度実績						
①運行経費 (円)	②運賃収入 (円)	③補助金 (円)※1	④=①-② -③ 町負担(円)	収支率 (②÷①)	利用者1人 当たり町負 担経費 (④÷利用者 数) (円/人)※2	町人口1人 当たり町負 担経費 (④÷人口) (円/人)※3
63,991,000	3,863,310	7,721,000	52,406,690	6.0%	1,184	1,500

運行経費、運賃収入は平成29年4月～平成30年3月までの集計

※1 国及び県からの運行補助金

※2 平成29年度(4月～翌年3月)の利用者数44,261人で算定

※3 平成30年3月末の人口(34,948人)で算定

## 第2章 実態調査の結果概要

### 2-1 広陵町公共交通町民アンケート調査結果の概要

#### (1) 調査概要

町民の移動実態、公共交通利用状況と利用意向、費用負担の考え方等を把握し、潜在需要の把握、公共交通ネットワークの改善などにつなげるため、町民アンケート調査を行いました。

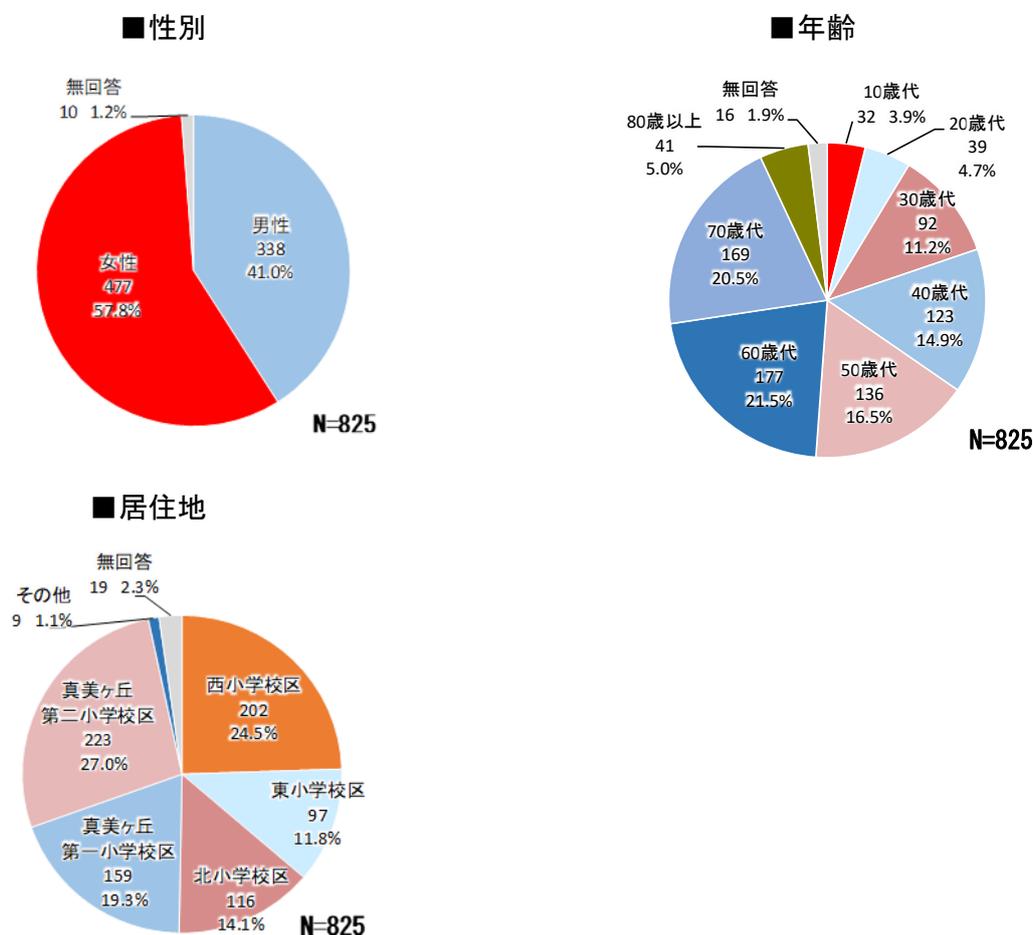
表. 調査方法等の概要

調査期間	平成30年10月16日(火)～10月31日(水)(11月22日まで回収)
調査対象	15歳以上(中学生を含む。)の広陵町在住者
調査方法	郵送による配布・回収
配布数	2,000票
回答者数 【回収率】	825人【回収率41.0%】

#### (2) 回答者の属性

女性がやや多く、年齢は20歳代まではやや少ないですが、30歳以上では概ね均等に回答されています。町内5小学校区から回答されています。

※Nは回答数



### (3) 調査結果の概要

#### ①回答者特性

- 自動車移動の主な交通手段 自動車を日常的に使っている人は68.2%、時々使う人は22.5%、使わない人は7.5%
- 運転免許返納意向が高い 返納意向のある人は73.8%と高く、運転をやめない人は8.1%のみ。運転免許返納後の交通手段として57.9%がバス利用（路線バス30.3%、広陵元気号27.6%）としており、バス交通の必要性が高い。

#### ②バス交通の利用状況

- バス交通の利用率は1.4%～11.8%

移動目的	主な行先（複数回答）	週に1～2回以上移動する人の割合	バス交通の利用率		移動手段がなく困ることのある人
			奈良交通バス	広陵元気号	
買い物	エコール・マミ 62.9%、イズミヤスーパーセンター広陵店 44.5%、エバグリーン 40.5%	82.7%	5.1%	3.9%	21.4%
通院	町外 50.8%、真美ヶ丘第二小学校区 20.7%、西小学校区 10.8%	7.4%	5.0%	2.7%	20.0%
通勤・通学	広陵町以外の県内 52.1%、県外 27.4%、町内 18.9%	89.4%	11.8%	1.4%	19.2%

#### ③公共交通の満足度

- バスは鉄道よりも不満が多い。広陵元気号は運行便数、運行ルート、運行時間帯に対する不満が多い。

	満足の割合	不満の割合	不満の理由
鉄道	59.7%	24.1%	運行便数 46.6%、鉄道駅の場所 22.5%、運行時間帯 18.5%
奈良交通路線バス	33.2%	41.2%	運行便数 59.2%、運行時間帯 29.6%、運行ルート 20.7%
広陵元気号	17.7%	35.7%	運行便数 51.8%、運行ルート 45.8%、運行時間帯 36.7%

#### ④今後の公共交通

- 約9割の人が、公共交通は、自動車を運転できない人、自動車を利用できなくなった場合の重要な交通手段と回答
- バスの費用負担は、現状維持あるいは減少の意見が多い。バスの運行維持 52.6%、サービス充実 10.7%、合わせて 63.3%が運行維持・向上。一方、サービス縮小は 9.3%、運行休止は 5.7%
- 広陵元気号の運賃は現行（100円）38.7%と200円34.4%で意見が分かれる。
- 今後どのような公共交通が必要かの質問に対して、広陵元気号の運行が 42.3%（サービスを良くする 24.6%、現在で十分 17.7%）、デマンド方式は 27.5%

## 2-2 広陵元気号利用者アンケート調査結果の概要

### (1) 調査概要

広陵元気号利用者の利用状況、運行に対する評価、改善要望等を把握し、運行の効率化や改善につなげるため、利用者に対してアンケート調査を行いました。

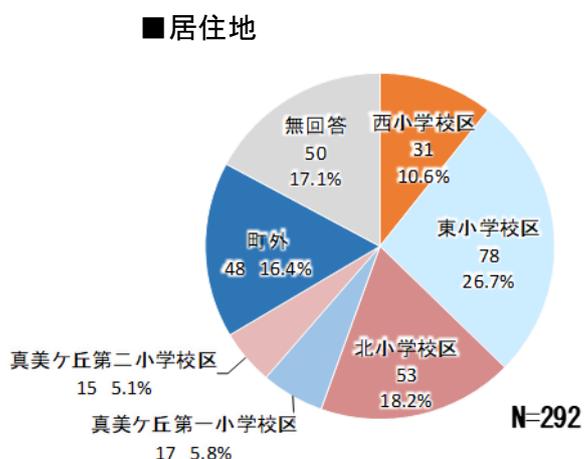
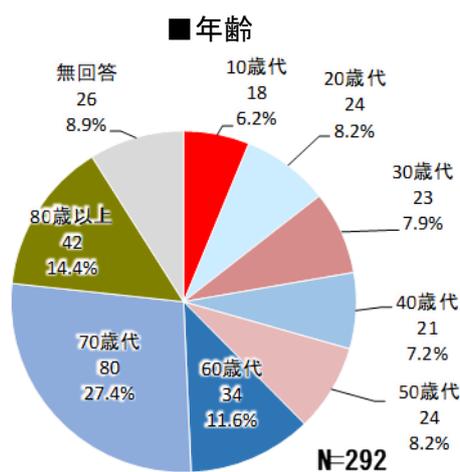
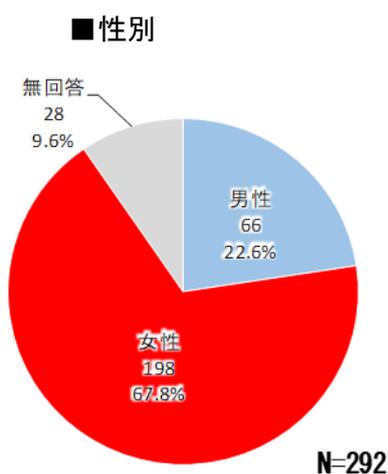
表. 調査方法等の概要

調査期間	平成30年10月18日(木)～10月31日(水)の2週間
調査対象	広陵元気号利用者
調査方法	職員による聞き取り及び車内配布・回収
回答者数	292人

### (2) 回答者の属性

女性が67.8%、60歳以上が53.4%となっています。居住地は東小学校区がやや多くなっています。

※Nは回答数



### (3) 調査結果の概要

#### ①利用状況

- 利用者の半数は60歳以上 60歳以上は53.4%
- 利用頻度が高い 毎日利用が19.9%、週に1~2回は27.7%、月に2~3回は28.1%
- 利用目的は買い物・飲食が最も多く、次いで通勤・通学、通院。  
路線により特性が異なる。  
全体では、買い物・飲食27.7%、通勤・通学20.5%、通院14.0%  
駅に連絡している中央幹線、北東部支線は通勤・通学利用、駅に連絡していない西部支線は買い物・飲食が多い。

	通勤・通学	買い物・飲食	通院	特徴
中央幹線	24.1%	23.4%	22.7%	通勤・通学、買い物・飲食、通院に利用
北東部支線	27.1%	24.7%	4.7%	通勤・通学、買い物・飲食に利用
西部支線	4.6%	40.0%	7.7%	買い物・飲食に利用

#### ②満足度

- 利用者の満足度は高く、満足が70.9%、不満は18.8%
- 不満の理由は、運行便数64.7%で最も多く、運行時間帯34.3%、運行ルート24.5%

#### ③今後の公共交通

- 運行減便、乗車時間増加、運賃改正しても6割強は利用、利用しないは8%未満となった。また、乗り継ぎの発生、乗り継ぎ時間増加の場合には利用率が低下するという意見から、乗り継ぎを嫌う傾向にある。

	利用する	利用しない	特徴
ダイヤ等の見直しにより運行減便	63.7%	7.9%	利用する人が多い
運行ルート変更で乗車時間増加	63.0%	6.2%	
運賃改正	67.4%	3.8%	
ダイヤ変更等による乗り継ぎの発生	47.9%	16.4%	利用しないとする人が上記よりも増える
ダイヤ変更等による乗り継ぎ時間増加	44.9%	17.1%	

- 広陵元気号の運賃は現行(100円)44.3%と200円45.7%で意見が分かれる。
- どのような公共交通が必要かの質問に対して、広陵元気号の運行が53.8%(現行で十分37.7%、サービスをよくする16.1%)、デマンド方式は7.9%と少ない。

## 第3章 問題・課題の整理

第1章及び第2章の調査結果をもとに、公共交通運行効率化に向けた問題・課題を以下のように整理します。

### (1) 利用実態からの問題・課題

- 奈良交通路線バス高田新家線の利用者が減少傾向
- 広陵元気号については、利用の少ないバス停がある（広瀬地区、高田新家線と重複している区間、箸尾駅西側地区等）。

### (2) アンケート調査からの問題・課題

- 広陵元気号の運行便数、運行ルート、運行時間に対する不満が多い  
町民アンケートでは、奈良交通路線バス、広陵元気号ともに運行サービスは不満と感じている人が多い。不満の内容は、運行便数、運行ルート、運行時間帯の順に多い。  
広陵元気号利用者アンケートでは、運行サービスは満足とする人が多いが、運行便数、運行時間帯、運行ルートの順に不満とする意見がある。
- 広陵元気号のサービス向上の要望が多い  
今後どのような公共交通があったらよいかという問に対して、西小学校区、東小学校区及び北小学校区は、広陵元気号の維持あるいはサービス向上の意見が多い。  
真美ヶ丘第一小学校及び真美ヶ丘第二小学校区では、広陵元気号とデマンド方式との意見が分かれており、広陵元気号の改善要望がやや高い。
- 乗り継ぎに対する抵抗感が強い  
利用者アンケートでは、乗り継ぎ回数、時間の増加に対しては利用しなくなるという回答が、運行減便などに比べて増えており、再編に際して乗り継ぎを極力少なくする必要がある。

### (3) 住民からの意見（アンケート自由意見等）

- 北小学校区の方が、真美ヶ丘センター・図書館に行けない
- 真美ヶ丘地区の方が、国保中央病院へ行きにくい
- 真美ヶ丘地区の方が、イズミヤ・エバグリーン前に行けない

## 第4章 再編ルートの検討方針

第3章の問題・課題の整理を踏まえ、広陵元気号の再編ルートを以下の方針で検討します。

### 方針1 北東部支線、西部支線を再編

広陵元気号の利用者及び住民アンケートによれば、広陵元気号の維持あるいはサービス充実に対する意向が高いため、利用の多い中央幹線のルートは現行のままとし、改善要望のある北東部支線と西部支線のルート・ダイヤ変更を行います。

### 方針2 町内の拠点間移動の乗り換えを極力少なくする

当町では、奈良交通路線バスと広陵元気号で町内全域をカバーしています。路線バスは町内から鉄道までの役割を担い、広陵元気号は町内移動を主な役割としていますが、当町の中央と東部地域では路線バスが運行されていないため、広陵元気号によって近鉄大和高田駅及び国保中央病院まで接続しています。

現行の広陵元気号のネットワークは、広陵町役場で路線相互の乗り換えを考慮していますが、乗り継ぎを極力少なくして町内の拠点間を移動しやすいように再編を行います。

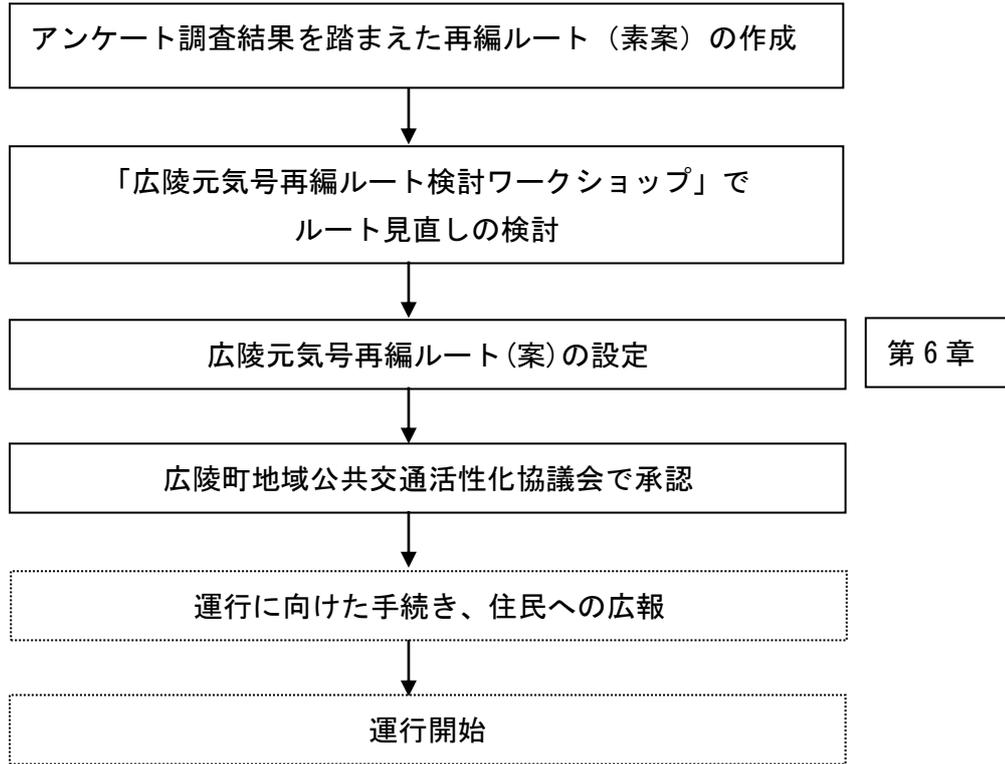
拠点として、次の5か所（公共施設、スーパー）を設定します。

- ・役場周辺（広陵町役場、さわやかホール、中央公民館）
- ・はしお元気村
- ・真美ヶ丘センター（エコール・マミ）
- ・イズミヤ広陵店
- ・JA 広陵支店東口（エバグリーン広陵店）

# 第5章 再編ルートへの検討

## 5-1 検討手順

以下の手順で広陵元気号の再編ルートを検討しました。



## 5-2 「広陵元気号再編ルート検討ワークショップ」での検討

### (1) 開催概要

広陵元気号再編ルート検討ワークショップを以下の3回開催しました。

ワークショップ参加者は、アンケート調査実施時に参加希望をお聞きし、40名の応募がありました。

回	開催日	参加者	内容
第1回	平成31年1月26日(土) 13:30~15:30	13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広陵元気号の概要</li> <li>・アンケート調査の結果概要</li> <li>・グループワーク (2グループ) 再編ルート(素案)の説明、協議</li> <li>・グループ発表</li> <li>・アドバイザーの講評(奈良運輸支局・奈良交通株式会社)</li> </ul>
第2回	平成31年2月16日(土) 13:30~15:30	13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回ワークショップにおける主な意見と対応</li> <li>・再編ルート(案)の説明</li> <li>・グループワーク (2グループ) 再編ルート(案)の修正案の検討 運賃案について協議</li> <li>・グループ発表</li> <li>・アドバイザーの講評(奈良運輸支局・奈良交通株式会社)</li> </ul>
第3回	平成31年3月9日(土) 13:30~15:30	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回ワークショップにおける主な意見と対応</li> <li>・再編ルート(案)の説明</li> <li>・グループワーク 再編ルート(案)の確認 再編後の利用促進策について</li> <li>・アドバイザーの講評(奈良運輸支局・奈良交通株式会社)</li> </ul>

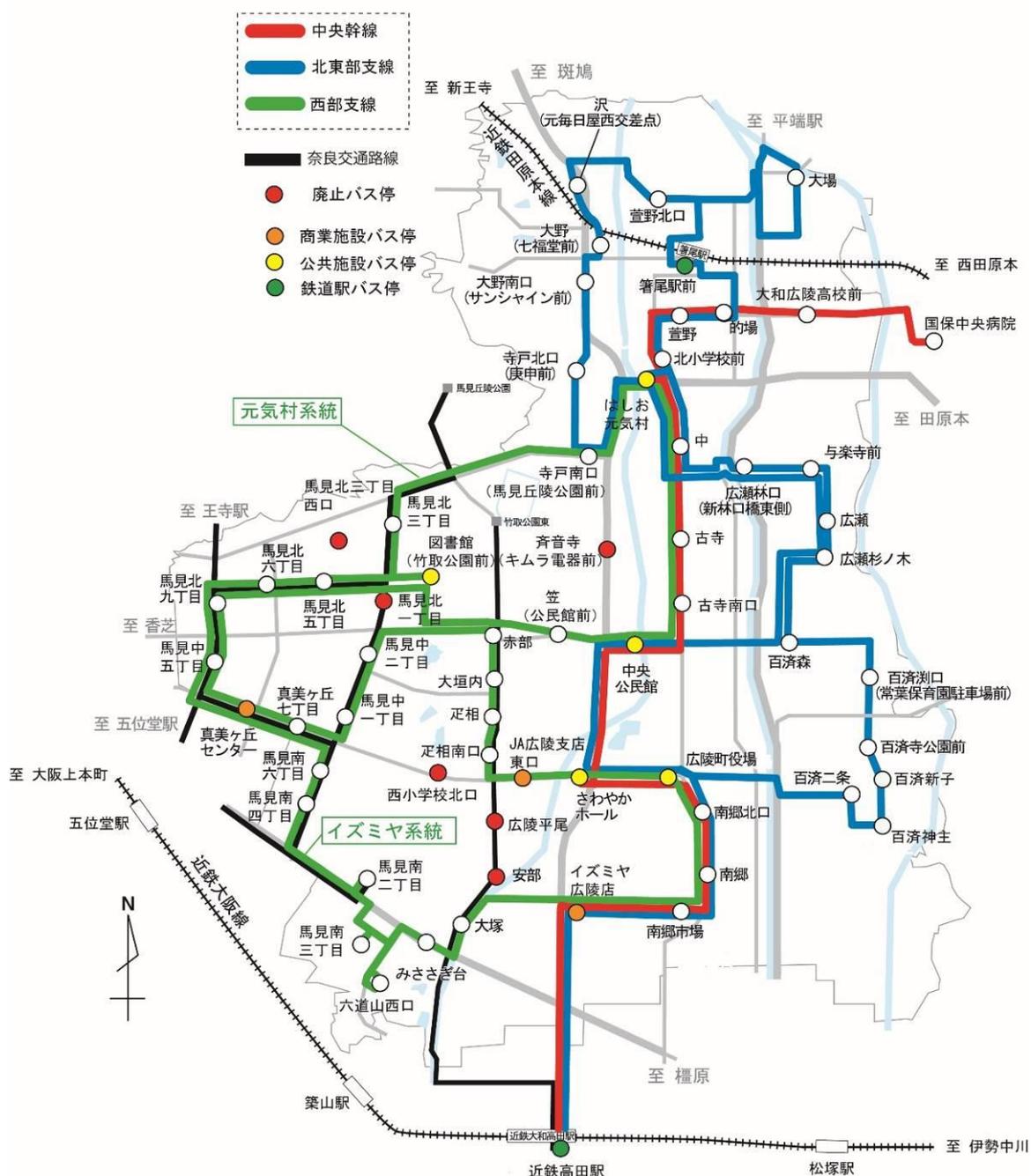


## (2) 第1回ワークショップ

アンケート調査結果を反映した再編ルート(素案)について、改善点を協議しました。

### ■再編ルート(素案)

概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○西部支線について <ul style="list-style-type: none"> <li>・はしお元気村から図書館、真美ヶ丘センターへの移動を確保</li> <li>・真美ヶ丘地区から、はしお元気村経由で国保中央病院への移動を確保</li> <li>・真美ヶ丘地区からイズミヤへの移動を確保</li> </ul> </li> <li>○北東部支線について <ul style="list-style-type: none"> <li>・北小学校区からはしお元気村経由で真美ヶ丘地区への移動確保</li> <li>・広瀬地区、百済地区から中央公民館への移動を確保</li> </ul> </li> </ul>
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各拠点まで乗りかえなしでいけるところが増える。</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西部支線、北東部支線の路線長、所要時間が長くなる。</li> <li>・一部のバス停が廃止になる。</li> </ul>



■第1回ワークショップにおける主な意見と対応

(1) 今回の再編案へ反映した事項

NO	意見	対応
1	百済・広瀬地区から、エコール・マミや図書館、エバグリーンへ直通する便の運行	運行ルート・ダイヤへ反映
2	病院の前にバス停設置	
3	町営住宅にバス停を設置	
4	目的に合わせた運行ダイヤ	
5	馬見北4丁目付近へのバス停設置	
6	通勤・通学と買い物・医療機関による目的に合わせた検討	
7	築山にある「コープなんごう」に行ってほしい	
8	運賃の値上げ	近鉄高田駅への移動については、200円 その他の移動については、100円
9	運賃は現状のまま	

(2) 反映しないまたは、今後検討する事項

NO	意見	対応
1	デマンド方式を取り入れる	路線バス及び広陵元気号の利用者の取り込みになるため、今回の再編案には反映しない
2	無料券の配布など、乗車経験のない人へのPRを実施	今後も積極的にPRを継続
3	箸尾駅周辺の道路整備	箸尾駅周辺のまちづくりの中で検討
4	高田駅発の最終便の時刻を遅らせる。満車で乗れないことがあるので便数増等	運行経費増になるため早朝や遅い時間帯の運行は困難
5	目的地（駅、商業施設、国保病院など）への直行便の運行	路線が長大化し、所要時間が長くなるため、すべての目的地への直行便は運行はできない
6	馬見丘陵公園、竹取公園への運行（イベント時の臨時便など）	今後、イベントごとに対応を検討
7	今後、増便も視野にいれる	今後、検討
8	エコール・マミに役場出張所を設置しバスの増便を緩和	今後、公共施設の配置計画の中で検討
9	奈良交通の路線があっても、便がないときには運行してほしい	路線バス利用者の取り込みになるので、運行しない

### (3) 第2回ワークショップ

第1回ワークショップにおける主な意見に基づき、北東部支線は百済・広瀬地区と真美ヶ丘地区を循環する南部支線に、西部支線は真美ヶ丘地区と北部地区とを循環する北部支線に変更しました。この案について、改善点などを協議しました。

#### ■再編ルート(案)



■第2回ワークショップにおける主な意見と対応

(1) 今回の再編案へ反映した事項

NO	意見	対応
1	百済・広瀬地区のルート変更等については地元の意見を聞いてから判断	地元の意見を確認した結果、現行どおりのルート
2	馬見北4丁目への運行を再検討	安全確保の観点や運行時間の観点から上田部奥鳥井線沿いに新設
3	運賃は、近鉄高田駅利用は200円で良い	近鉄高田駅利用者は、200円にする
4	古寺町営住宅前は川沿いの道を運行	交通規制、安全確保のため計画どおり
5	真美ヶ丘体育館前の道は安全通行上、問題	馬見北4丁目のバス停新設により、見送る

(2) 反映しないまたは、今後検討する事項

NO	意見	対応
1	夜の運行を今後考えてほしい	経費増となるため現状では夜遅くまで運行することはできません。
2	拠点の強化	関係部署において検討
3	中央幹線を箸尾駅前まで延伸	今後、箸尾駅周辺のまちづくりの中で検討
4	中央幹線は、国保中央病院周辺のスパーまで延伸	国保中央病院を拠点とした広域連携を検討
5	便数を増やす、乗り継ぎをスムーズにするなどしてほしい。	車両数、運転手不足により増便は困難。乗り継ぎは、可能な範囲で調整
6	広報を強化し、利用者を増やすことを考える必要	今後も積極的にPR活動を継続

(3) その他

NO	意見
1	百済、広瀬地区及び北小学校区からエコール・マミ、図書館に行けるようにしてほしい、という前回の要望は実現
2	寺戸南口バス停前に民間の健康診断センターができるので、利用する人が増えると思われる。
3	南部支線の朝夕以外は近鉄高田駅まで行かないことについては、目的にあった運行になっているので良いと思う。

#### (4) 第3回ワークショップ

第2回ワークショップにおける主な意見に基づき、百済・広瀬地区内は現行ルートに変更、馬見北四丁目の新設、真美ヶ丘体育館前・真美ヶ丘中学校前・馬見中三丁目は見送りとしました。



■第3回ワークショップにおける主な意見と対応

(1) 今回の再編案へ反映した事項

NO	意見	対応
1	百済地区のルートは、地元希望に対応して(仮)広陵東体育館北～百済地区を南下～広陵町役場～中央公民館に変更してはどうか。	ルート変更

(2) 反映しないまたは、今後検討する事項

NO	意見	対応
1	古寺町営住宅から(仮)古寺町営住宅北まで150mくらい離れているので、町営住宅前にバス停を設置し、バスは循環するルートにしてはどうか。	バス停まで150m以上離れている地区が他にもたくさんある。他の地区と平等にする観点から、提案どおり(町営住宅の北)にする

(3) 利用促進策の提案

NO	意見	
1	多様な媒体を活用した広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の改善点を中心にアピールする</li> <li>・乗り方の案内をする</li> <li>・乗車体験談(実際に乗車している人の利用の仕方、行先など)を掲載する(広報誌等)</li> <li>・さまざまな会合等で直接に体験談を話す</li> <li>・広報する媒体を工夫する(回覧板の活用、駅の広告版の活用、民生サロンなどの会合での説明、若い方にはSNSを活用(フェイスブック、インスタグラム、ラインなど))</li> </ul>
2	バス停を活用した広報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス停に乗り換え案内表示をする</li> <li>・各バス停に乗り継ぎ案内を設置する</li> </ul>
3	バス停の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス停が目につかないので、わかりやすいものにする</li> </ul>
4	マイ時刻表の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内のバス停から主な行先(スーパー等)への行きと帰りの時刻表を作成して配布する</li> <li>・利用者が良く使うおすすめプランをまとめて配布する</li> </ul>
5	病院等の送迎バスも含めた広報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気号の時刻表に病院の送迎バスの案内も入れるなど、町内のバス情報をとりまとめる</li> </ul>
6	病院等、施設での案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院や図書館などで、広陵元気号の時刻表などを掲載し、バス利用を案内する</li> </ul>
7	無料券の配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブなどで無料券を配布する</li> <li>・無料券には、有効期間を設定して配布する</li> <li>・広陵元気号のルート再編初日は無料にするなど、特定の日の無料期間を設定する(無料券を配布する方法の場合、無料券を利用する人が多くなると、運賃を払って乗車する人が乗車できないことが発生するため)</li> </ul>

■現行ルートと再編ルート案の比較

○：乗り換えなしで移動可能 ×：乗り換えが必要

		現行ルート	第1回目 事務局提案 再編ルート案	第3回目 再編ルート案	
1周 所要時間	南部支線（青の線）	80分	約90分	約55分～ 70分	
	北部支線（緑の線）	52分	約72分	約68分	
1周 運行距離	南部支線（青の線）	24.30km	約24.75km	約16.50km～ 約20.50km	
	北部支線（緑の線）	16.10km	約20.55km	21.10km	
拠点への 移動	南部支線 （青の線）	役場周辺 （広陵町役場、さわやかホ ール、中央公民館）	○	○	○
		はしお元気村	○	○	×
		真美ヶ丘センター （エコール・マミ）	×	×	○
		イズミヤ広陵店	○	○	○
		JA 広陵支店東口 （エバグリーン広陵店）	×	×	○
		コープなんごう	×	×	○
	北部支線 （緑の線）	役場周辺 （広陵町役場、さわやかホ ール、中央公民館）	○	○	○
		はしお元気村	×	○	○
		真美ヶ丘センター （エコール・マミ）	○	○	○
		イズミヤ広陵店	×	○	×
		JA 広陵支店東口 （エバグリーン広陵店）	○	○	○
		コープなんごう	×	×	×

# 第6章 運行再編実施計画(案)

## 6-1 再編ルート(案)

「広陵元気号再編ルート検討ワークショップ」での検討を踏まえ、再編ルート(案)を設定しました。



■現行ルートと再編ルート案の比較

○：乗り換えなしで移動可能

×：乗り換えが必要

		現行ルート	再編ルート案	
1周 所要時間	南部支線（青の線）	80分	約59分～ 73分	
	北部支線（緑の線）	52分	約68分	
1周 運行距離	南部支線（青の線）	24.30km	約18.00km～ 約22.00km	
	北部支線（緑の線）	16.10km	21.10km	
拠点への移動	南部支線 （青の線）	役場周辺 （広陵町役場、さわやかホール、 中央公民館）	○	○
		はしお元気村	○	×
		真美ヶ丘センター （エコール・マミ）	×	○
		イズミヤ広陵店	○	○
		JA 広陵支店東口 （エバグリーン広陵店）	×	○
		コープなんごう	×	○
	北部支線 （緑の線）	役場周辺 （広陵町役場、さわやかホール、 中央公民館）	○	○
		はしお元気村	×	○
		真美ヶ丘センター （エコール・マミ）	○	○
		イズミヤ広陵店	×	×
		JA 広陵支店東口 （エバグリーン広陵店）	○	○
		コープなんごう	×	×

## 6-2 運行ダイヤ(案)

運行ダイヤは、現行と同様の運行時間帯とし、各便間の休憩時間を20分に設定しました。南部支線の近鉄高田駅までの区間については、中央幹線の運行ダイヤと重複しないように設定しました。

今後、3路線間の乗り継ぎ時間の調整、運行事業者による試行運行、運転手の人員配置等を踏まえて実施案にします。

北部支線(左回り)					北部支線(右回り)				
バス停留所	1便	3便	5便	7便	バス停留所	2便	4便	6便	8便
広陵町役場	7:30	10:26	13:22	16:18	広陵町役場	8:58	11:54	14:50	17:46
中央公民館	7:33	10:29	13:25	16:21	さわやかホール	9:01	11:57	14:53	17:49
古寺町営住宅北	7:35	10:31	13:27	16:23	エバグリーン広陵店前	9:03	11:59	14:55	17:51
百済森	7:36	10:32	13:28	16:24	西小学校北口	9:04	12:00	14:56	17:52
広瀬杉ノ木	7:37	10:33	13:29	16:25	疋相西	9:05	12:01	14:57	17:53
広瀬	7:38	10:34	13:30	16:26	真美ヶ丘7丁目	9:06	12:02	14:58	17:54
与楽寺前	7:39	10:35	13:31	16:27	真美ヶ丘センター	9:08	12:04	15:00	17:56
広瀬林口	7:40	10:36	13:32	16:28	馬見中5丁目	9:09	12:05	15:01	17:57
中	7:42	10:38	13:34	16:30	馬見北9丁目	9:10	12:06	15:02	17:58
はしお元気村	7:45	10:41	13:37	16:33	馬見北6丁目	9:11	12:07	15:03	17:59
寺戸南口	7:48	10:44	13:40	16:36	馬見北4丁目	9:13	12:09	15:05	18:01
寺戸北口	7:50	10:46	13:42	16:38	馬見北3丁目西口	9:15	12:11	15:07	18:03
大野南口	7:52	10:48	13:44	16:40	図書館	9:17	12:13	15:09	18:05
大野	7:53	10:49	13:45	16:41	馬見北3丁目	9:19	12:15	15:11	18:07
沢	7:54	10:50	13:46	16:42	竹取公園北	9:20	12:16	15:12	18:08
萱野北口	7:56	10:52	13:48	16:44	寺戸南口	9:22	12:18	15:14	18:10
大場	8:00	10:56	13:52	16:48	はしお元気村	9:26	12:22	15:18	18:14
箸尾駅前	8:04	11:00	13:56	16:52	萱野	9:29	12:25	15:21	
的場	8:06	11:02	13:58	16:54	的場	9:30	12:26	15:22	
萱野	8:07	11:03	13:59	16:55	箸尾駅前	9:32	12:28	15:24	
はしお元気村	8:10	11:06	14:02	16:58	大場	9:36	12:32	15:28	
寺戸南口	8:14	11:10	14:06	17:02	萱野北口	9:40	12:36	15:32	
竹取公園北	8:16	11:12	14:08	17:04	沢	9:42	12:38	15:34	
馬見北3丁目	8:17	11:13	14:09	17:05	大野	9:43	12:39	15:35	
図書館	8:19	11:15	14:11	17:07	大野南口	9:44	12:40	15:36	
馬見北3丁目西口	8:21	11:17	14:13	17:09	寺戸北口	9:46	12:42	15:38	
馬見北4丁目	8:23	11:19	14:15	17:11	寺戸南口	9:48	12:44	15:40	
馬見北6丁目	8:25	11:21	14:17	17:13	はしお元気村	9:51	12:47	15:43	
馬見北9丁目	8:26	11:22	14:18	17:14	中	9:54	12:50	15:46	
馬見中5丁目	8:27	11:23	14:19	17:15	広瀬林口	9:56	12:52	15:48	
真美ヶ丘センター	8:28	11:24	14:20	17:16	与楽寺前	9:57	12:53	15:49	
真美ヶ丘七丁目	8:30	11:26	14:22	17:18	広瀬	9:58	12:54	15:50	
疋相西	8:31	11:27	14:23	17:19	広瀬杉ノ木	9:59	12:55	15:51	
西小学校北口	8:32	11:28	14:24	17:20	百済森	10:00	12:56	15:52	
エバグリーン広陵店前	8:33	11:29	14:25	17:21	古寺町営住宅北	10:01	12:57	15:53	
さわやかホール	8:35	11:31	14:27	17:23	中央公民館	10:03	12:59	15:55	
広陵町役場	8:38	11:34	14:30	17:26	広陵町役場	10:06	13:02	15:58	

南部支線(右回り)				
バス停留所	1便	3便	5便	7便
広陵町役場		9:26	12:04	14:42
南郷北口		9:28	12:06	14:44
南郷		9:29	12:07	14:45
南郷市場		9:30	12:08	14:46
イズミヤ広陵店		9:32	12:10	14:48
さわやかホール		9:36	12:14	14:52
エバグリーン広陵店前		9:38	12:16	14:54
広陵平尾		9:39	12:17	14:55
安部		9:40	12:18	14:56
大塚		9:41	12:19	14:57
みささぎ台		9:42	12:20	14:58
六道山西口		9:44	12:22	15:00
コープなんごう		9:46	12:24	15:02
六道山西口		9:48	12:26	15:04
馬見南3丁目		9:51	12:29	15:07
馬見南2丁目		9:53	12:31	15:09
馬見南4丁目		9:54	12:32	15:10
馬見南6丁目		9:55	12:33	15:11
真美ヶ丘7丁目		9:56	12:34	15:12
真美ヶ丘センター		9:57	12:35	15:13
馬見中2丁目		9:59	12:37	15:15
馬見北1丁目		10:01	12:39	15:17
図書館		10:03	12:41	15:19
赤部		10:04	12:42	15:20
笠		10:05	12:43	15:21
中央公民館		10:06	12:44	15:22
広陵町役場	7:05	10:09	12:47	15:25
広陵東小学校東	7:07	10:11	12:49	15:27
広陵東体育館	7:08	10:12	12:50	15:28
百済淵口	7:10	10:14	12:52	15:30
百済寺公園前	7:12	10:16	12:54	15:32
百済新子	7:14	10:18	12:56	15:34
百済神主	7:16	10:20	12:58	15:36
百済二条	7:18	10:22	13:00	15:38
広陵町役場	7:21	10:25	13:03	15:41
南郷北口	7:23			
南郷	7:24			
南郷市場	7:25			
イズミヤ広陵店	7:27			
近鉄高田駅	7:34			

南部支線(左回り)					
バス停留所	2便	4便	6便	8便	9便
近鉄高田駅	7:54				17:21
イズミヤ広陵店	8:01				17:28
南郷市場	8:03				17:30
南郷	8:04				17:31
南郷北口	8:05				17:32
広陵町役場	8:07	10:45	13:23	16:01	17:34
百済二条	8:10	10:48	13:26	16:04	17:37
百済神主	8:12	10:50	13:28	16:06	17:39
百済新子	8:14	10:52	13:30	16:08	17:41
百済寺公園前	8:16	10:54	13:32	16:10	17:43
百済淵口	8:18	10:56	13:34	16:12	17:45
広陵東体育館	8:20	10:58	13:36	16:14	17:47
広陵東小学校東	8:21	10:59	13:37	16:15	17:48
広陵町役場	8:23	11:01	13:39	16:17	17:50
中央公民館	8:26	11:04	13:42	16:20	
笠	8:27	11:05	13:43	16:21	
赤部	8:28	11:06	13:44	16:22	
図書館	8:29	11:07	13:45	16:23	
馬見北1丁目	8:31	11:09	13:47	16:25	
馬見中2丁目	8:33	11:11	13:49	16:27	
真美ヶ丘センター	8:35	11:13	13:51	16:29	
真美ヶ丘7丁目	8:36	11:14	13:52	16:30	
馬見南6丁目	8:37	11:15	13:53	16:31	
馬見南4丁目	8:38	11:16	13:54	16:32	
馬見南2丁目	8:39	11:17	13:55	16:33	
馬見南3丁目	8:41	11:19	13:57	16:35	
六道山西口	8:44	11:22	14:00	16:38	
コープなんごう	8:46	11:24	14:02	16:40	
六道山西口	8:48	11:26	14:04	16:42	
みささぎ台	8:50	11:28	14:06	16:44	
大塚	8:51	11:29	14:07	16:45	
安部	8:52	11:30	14:08	16:46	
広陵平尾	8:53	11:31	14:09	16:47	
エバグリーン広陵店前	8:54	11:32	14:10	16:48	
さわやかホール	8:56	11:34	14:12	16:50	
イズミヤ広陵店	9:00	11:38	14:16	16:54	
南郷市場	9:02	11:40	14:18		
南郷	9:03	11:41	14:19		
南郷北口	9:04	11:42	14:20		
広陵町役場	9:06	11:44	14:22		
近鉄高田駅				17:01	

### 6-3 運賃(案)

「広陵元気号再編ルート検討ワークショップ」での検討を踏まえ、近鉄高田駅利用に限り、運賃を下記のとおり変更します。

区分		運賃	
		旧	新
基本運賃	大人(中学生以上)	100円	200円
	小児(小学生以下)	50円	100円
	障がい者の方で身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を呈示された方/その介助者(介助者1名まで)	50円	100円
	同伴者のいる未就学児1名まで	無料	無料